

国立大学図書館協会地区協会助成事業 実施報告書

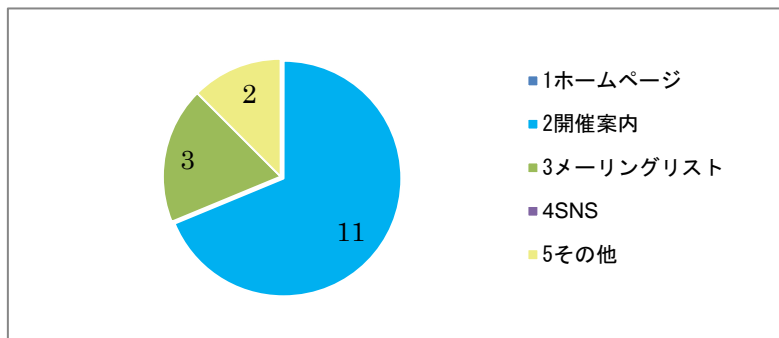
地区名	中国四国 地区（主担当大学： 広島 大学）
事業名	ワークショップ「インターネットになく図書館にあるもの-来館型図書館を考える-」開催
事業目的・趣旨	電子資料の普及による非来館型サービスが謳われる今日の大学図書館では、ラーニングコモンズの設置に代表される利用者来館型サービス指向も強まっている。本ワークショップは、ハード面（施設・空間）およびソフト面（制度・企画・サービス）の両面から、学生の足を大学図書館に向けさせるアイデアと知識を得ることを目的とする。
実施内容	<p>日時：平成 26 年 12 月 18 日（木）</p> <p>会場：鳥取大学附属図書館</p> <p>主催：国立大学図書館協会中国四国地区協会</p> <p>後援：中国四国地区大学図書館協議会（予定）</p> <p>対象：大学図書館員ほか</p> <p>プログラム：</p> <p>13:00-13:30 受付</p> <p>13:30-13:40 開会挨拶・オリエンテーション</p> <p>13:40-14:30 講演 講師：小林隆志氏（鳥取県立図書館）</p> <p>14:30-15:20 講演 講師：尼川ゆら氏（空間演出コンサルタント）</p> <p>15:20-15:30 休憩</p> <p>15:30-16:10 事前課題講評・意見交換</p> <p>16:15-17:25 ワークショップ「エントランスを演出する」</p> <p>17:25-17:30 閉会</p>
事業の成果 (アンケート調査結果、事業への意見・感想等)	<p>【参加者】13 機関 21 名</p> <p>【参加者内訳】大学（国立：17 公立：2 私立：1）公共：1</p> <p>二つの講演では鳥取県立図書館のビジネス支援を始めとする活発な人的サービスと空間づくりの基本を聞き、ワークショップでは、参加館のエントランス写真への講師のアドバイスと、会場館の実際のエントランスを歩いて利用者の視線を体験することで、来館型図書館空間を構築するための新たな知見を得ることができた。参加者アンケートの詳細は別紙のとおり。</p>

経費

項目	数量	収入	支出	残額
国立大学図書館協会地区助成金		170,000		170,000
講師旅費・謝金 高島市(滋賀県) -鳥取市			83,780	86,220
資料印刷費等			10,344	75,876
はさみ	3		1,554	74,322
レールホルダー	3		1,683	72,639
付箋	11		2,255	70,384
メンディングセロテープ	2		410	69,974
プロッキー	1		1,111	68,863
ホワイトボードマーカー	6		906	67,957
ホワイトボードマーカー	6		1,032	66,925
マグネット(両面強力マグネット)	14		3,836	63,089
お弁当	10		8,640	54,449
お茶	10		831	53,618
付箋	10		2,050	51,568
合計		170,000	118,432	51,568

平成 26 年度中国四国地区 実務ワークショップ
「インターネットになく図書館にあるもの」参加者アンケート

1. このワークショップの開催は何でお知りになりましたか。



2. プログラムについて（ご感想を記入してください）

講演「人的・情報サービスとしての図書館の機能を再考する（小林隆志氏）」

- ・ アグレッシブな活動内容がよくわかるお話でした。
- ・ 大変精力的にお話しただいて面白かった。他機関との連携の仕方、機関と機関がつながるといよりは、人と人がつながるといってお話に大変共感をおぼえた。
- ・ もともとサッカー部分の時間は足りなくするつもりだったのでは？
- ・ 勢いのあるお話しで楽しくためになりました。
- ・ 大変参考になりました。県図書館を含んだ協議会の中でも今回学んだことをアピールしたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 児童コーナーに育児支援コーナーをおくなど、来館者のニーズにあったサービスを提供している所が参考になった。
- ・ 特に今「人＝職員」のあり方について専門的知識以外にも大切な項目があることを明確にしてください。
- ・ 課題解決型サービスは大学図書館にも適しているので参考になった。鳥取県立図書館のすばらしさが知れてよかった。
- ・ 専門図書館の司書さんと仲良くなる話に興味を持ちました。レファレンスで回答が充実すると思います。
- ・ 大変参考になった。さすがというかいつも敬服しています。
- ・ 公共図書館の方の話はめったに聞けないのでよかったです。
- ・ たいへん刺激のお話で、大学図書館ももっとアグレッシブに打って出ることを検討すべきだなと思いました。
- ・ 広報方面に力を入れられるかどうかは、人的適正と周囲がそれを受け入れて支えられるかどうかによると思います。図書館業界には特に適した人がいるかどうかはその館の運のようにも思います。
- ・ 公共図書館の視点から講演していただき、大学図書館で働いている職員として刺激になった。

講演「図書館を演出する-人と情報をつなぐ空間づくり- (尼川ゆら氏)」

- ・予算をかけず、日常業務をしながら出来そうなことも多かったので、出来ることから実践して、ここち良い空間にしていきたい。
- ・参考になりました。
- ・何を伝えたいか、伝わっているか、利用者目線で考えるという話が参考になった。当館は言いたいことばかり出してばかりなので、課題が見えた感じがする。
- ・すごく納得した話と「そうかな？」と思う話、両方でした。
- ・ありがとうございました。本当に色々と参考になるお話を聞いてよかったです。帰ってから皆で考えていきたいと思います。
- ・情報の選択と配置の仕方が参考になった。
- ・機能的であるためにも演出が必要であることを知ることができた。視線移動の重要性を知った。
- ・よく聞かれる質問はサインに問題があることが分かった。改善のための参考になった。
- ・色・形・目線等少しの工夫で情報の伝わり方が変わってくる話に興味を持ちました。次の掲示の際できることから実践したいです。
- ・図書館の空間のサインについてあらためて目からうろこでした。
- ・すぐにでも役立たせることが出来そうです。
- ・引き算で考えるのが出来ていないことが多いので、常に意識するようにしようと思いました。
- ・うちの図書館にも反映させたいところです。
- ・図書館員としてではなく利用者の視点から館内をみてまわり、小さなことから改善していきたいと思う。
- ・著書を読ませていただいていたので期待していた。もう少しゆっくり、たくさんのお話をうかがいたいくらいだった。
- ・引き算を実際にやるのが難しいのかと思います。

ワークショップ1「事前課題見学会・講評」

(参加各館のエントランスの写真を貼り出し、講師からアドバイスを受ける)

- ・自館についての指摘はもちろん他館の問題点も参考になった。
- ・それぞれの事例を見ながらで参考になりました。
- ・他館の事例が一度に多く見れたのがよかった。具体的なアドバイスがもらえてよかった。
- ・もう少し聞きたいこともありましたが、充分参考になりました。
- ・全館のポイントを指示・改善提案いただき、ためになった。
- ・色のバランス、通路の問題などとても参考になった。
- ・入口周辺ですが、それぞれの大学さんの図書館の雰囲気を感じることができてよかったです。
- ・他大学の図書館が見えてよかった。
- ・有意義でしたが時間が足りなかった。
- ・他大学の「エントランス」を見比べることはそういえばあまりないので楽しかったです。
- ・自分の働いている大学図書館について具体的にアドバイスしていただけた点が良かった。
- ・丁寧にみていただいて参考になった。でも、写真だけでは伝わらない部分もあるので、現地でもみてもらえるともっと参考になりそうです。
- ・実物(写真)での指摘はわかりやすいです。

ワークショップ2「エントランスを演出する」

(全員で会場館の玄関から閲覧室までを歩き、目についたものに付箋を貼る)

- ・実際に動いてみると、見えなかったことが見えてきておもしろい。
- ・感覚で見るとというのが、これまでやったことがなかったので大変面白かった。
- ・実際に図書館内をまわることで、より分かりやすく目を引くもの、引かないものについて理解できた。
- ・自館でもやってみようと思いました。学生ボランティアにお願いすると利用者目線がよくわかりそうです。
- ・うちの図書館も見てもらいたいです。
- ・具体的でよかった。
- ・全く予想外の所にふせんが貼られていておもしろかったです。時々は利用者の目線で見直すことが必要であると感じました。
- ・直接、利用者が何に注目するかを体感できてよかった。
- ・視線移動を実際に体験、説明してもらい、理解に役立った。
- ・帰ってから自分の図書館でも試してみたいと思います。
- ・無意識にどこを見ているか、形にしてわかることができた。当館でもやってみようと思う。
- ・現場を指して実際にみて回ってよかったです。
- ・体感してみると目線を実感できて良かった。

3. 今後、参加してみたい講演会などがありましたら、内容をご記入ください。

- ・広報
- ・今回聞いた話を県大図協にて話してもらえたらいいなと思いました。検討してみたいと思います。

4. その他、お気づきの点がありましたらご記入ください。

- ・お世話になりました。
- ・時間配分
- ・悪天候の中、取大の方にはお世話になりありがとうございました。